

2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [石川県金沢市立額小学校] 担当教諭名 [岩井 隆昌] (6年1組 30名)
 交流相手国 [ヨルダン]
 海外学校名 [Irbid camp prep girl's school No.2] 担当教諭名 [塩井 美帆 (JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。)	総合	金沢を知り、日本を知り、世界を知ろう	40

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	伝統の遊び
絵に込めたメッセージ	お互いの国でどんな遊びをしているのか知ることで、お互いの文化を尊重する気持ちを持とう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自国の文化を調べた点 ・ 相手国が描いた絵を見て、調べたり話し合った点 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手国のネット環境 ・ 見通しが無い(一年目だったので) ・ 総合の時間が足りていない

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内のお昼の放送で ・ 学級便りで 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国の子ども達と交流できて良かった

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	・ゲストティーチャーを呼んで話を聞く （「世界が100人の村だったら」） ・スカイプで自己紹介をする	・国際交流の大切さを感じていたようだった ・相手と英語で自己紹介をする際に、何度も自己紹介を練習している姿がみられた。	総合8
情報収集	10月 11月	・ヨルダンを調べる ・金沢、石川、日本の祭りを調べる ・祭りを日本語と英語版でパワーポイントをつくる	・相手国の世界遺産を知り、驚いていた	総合20
テーマ検討		・ヨルダン側からテーマの提案があった （相手国のネット環境が悪かったため、スカイプで生徒同士による相談ができなかった）	・「伝統の遊び」というテーマについて、自分たちの遊びは何だろうかと一生懸命に考えている姿がみられた	総合
制作	1月 2月	・グループごとに分かれて絵を描き進めた	・熱心に書いていた。 ・他のグループの担当場所にも積極的にかかわっていた	総合10
鑑賞	3月	・共同制作した絵の鑑賞	・自分たちの成し遂げた壁画の大きさにみとれていた。	総合2

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	5・④・3・2・1	・相手に伝えるために自分たちの身近な文化について調べて、あらためてふるさとの良さに気づいた
異文化の理解	5	5・4・3・②・1	・相手国とスカイプをほとんどできなかったため、調べたいという意欲をあまり持たせることができなかった
コミュニケーション力 （説明・共感・英語）		5・4・③・2・1	・スカイプでは事前に自己紹介などをよく練習をしている姿がみられた。
情報活用能力 （情報収集・発信）	2	⑤・4・3・2・1	・インターネットで相手の情報や自国の文化を集めた。
人間関係をつくる （学級内・交流相手）	4	5・4・③・2・1	・手紙を書くことができた。
協働する力 （役割分担・協力）	3	5・4・③・2・1	・お互いに協力しながら、自己紹介やパワーポイントなどを作成することができた。
学習を追究する意欲		5・4・3・②・1	・スカイプができなかったため、意欲が続かなかった。
表現力 （伝えたいことを絵で表す）		5・4・3・②・1	・相手国が伝えたいことを調べたり質問したりすることができなかったために、描かなければならないことを落としてしまった。
作品を鑑賞する力		5・4・③・2・1	・相手の絵から相手の思いをくみ取ることができたが、一部分からなかったところがあった。